

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度		科目名	Webデザイン実習3B	
科目基礎情報							
開設学科	Webクリエイター科		コース名	全コース		開設期	前期
対象年次	2年		科目区分	選択		時間数	60時間
単位数	2単位					授業形態	実習
教科書/教材	授業内にて配布、掲示する。						
担当教員情報							
担当教員	関口和真			実務経験の有無・職種		有・マークアップエンジニア	
学習目的							
本講義では、ユーザービリティを意識した Web サイト制作についての講義に加え、実習によって確認しながら授業を進めていく。具体的には HTML と CSS を用いたWebサイトの制作手法の基礎知識を習得する。情報リテラシーなどの関連知識についても理解を深めていくことが本旨である。							
到達目標							
Web サイト制作、スマートフォンサイト制作する上で、必要な技術である、JavaScriptの基本と応用、jQueryやJSONなどの技術も習得し、ユーザーの使いやすさを意識したWebサイトの構築を行えるようになる。且つ、完成後のプレゼンテーションが出来るようになる。							
授業概要							
1 年次まで培った技術を活かし、さらなると知識を増やし、技術力の向上を図る。Web サイト制作、スマートフォンサイト制作のトレンドを取り入れながら、企業サイドの視点、ユーザーサイドの視点等、客観的な視点を考慮しながら技術習得を図る。							
注意点							
講義に遅刻、欠席しないこと。実技課題を遅れても必ず提出すること。講義資料等の忘れ物をしないこと。授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は課題提出と評価を受けることができない。							
評価方法	種別	割合	備 考				
	プレゼン	20%	授業内容の理解度を考慮する				
	課題完成度	50%	提出課題完成度を総合的に評価する				
	リサーチ	20%	調査結果のボリュームも考慮する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1 回～15 回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1 回	講義・講義・実習①			CSS アニメーションと JS の使いどころ			
2 回	講義・実習②			JS の基本知識と使う場面			
3 回	講義・実習③			JS の機能（変数、関数、配列、オブジェクト、繰り返し、分岐）			
4 回	講義・実習④			DOM の利用、JS のイベント利用、計算プログラムの作成			
5 回	講義・実習⑤			DOM との連携、CSS の動的変更			
6 回	講義・実習⑥			jQuery の利用、イベントの利用、CSS の動的変更			
7 回	講義・実習⑦			ブラウザーオブジェクトの利用、jQuery を利用したスタイルの変更			
8 回	講義・実習⑧			ブラウザーウィンドウサイズの変更に伴うレイアウト変更			
9 回	講義・実習⑨			イベントと組み合わせたアニメーションの利用			
10 回	講義・実習⑩			アニメーションの調整、CSS アニメーションとの連携			
11 回	講義・実習⑪			jQuery プラグインの利用、変更、コールバックの利用、API の利用			
12 回	講義・実習⑫			JSON の扱い、Ajax の利用			
13 回	講義・実習⑬			JS からの一時データ保持（Cookie、LocalStorage）、HTML5 API			
14 回	講義・実習⑭			JS、jQuery を利用した動く UI を持つ独自スマホサイトの作成（1）			
15 回	講義・実習⑮			JS、jQuery を利用した動く UI を持つ独自スマホサイトの作成（2）			